

(参考資料)

選定委員会委員の主な意見について

(1) 利便性について

- ・サービス利用圏の人口を考慮した。
- ・彦根市の中央館としての役割を考慮した。
- ・静穏性と利便性を両立する適度な距離に商業施設がある点を考慮した。
- ・高齢者をはじめ誰にとっても利用しやすい施設となるよう、歩行者の安全や車によるアクセスについて配慮が必要である。

(2) 周辺環境との調和について

- ・保育園や幼稚園、学校との連携や、子どもたちの図書館利用拡大の観点を考慮した。
- ・周辺環境への影響やそれとの調和を考慮した。

(3) 土地の有効性について

- ・浸水被害想定区域や急傾斜地崩壊危険箇所など、災害危険度の高い地域の避難場所の補完性という観点を考慮した。
- ・市として将来的な土地の有効活用の可能性を考慮した。

(4) 圏域内のバランスについて

- ・圏域内のバランスの観点から、他の図書館との距離を考慮した。